

令和4年度

指定管理者モニタリング結果

令和5年8月

たつの市

1 指定管理者モニタリング制度について

モニタリングとは、一般的に、日常的かつ継続的に行う点検・監視・評価のことをいいます。

指定管理者モニタリング制度とは、市が行う指定管理者制度に基づく市民サービスにおいて、条例、規則及び協定等に従い適切かつ確実に実施されているか、また、引き続き安定的、継続的に施設の運営を行うことが可能であるか等について、監視、点検をするものです。

2 モニタリングの重要性について

指定管理者の選定においては、応募団体が示した事業計画について、市が求める管理運営の水準を満たしているか、管理運営方針や経費等を含む管理運営方法が住民サービスの向上及び経費の削減を図れるものであるか等の基準に照らし合わせ、最もふさわしい団体を指定管理者として選定することとしています。

これらを前提に市と指定管理者は協定を締結しますが、選定時に評価された団体の事業計画が実際の管理運営上で実行されなければ、制度導入による不利益を利用者が被ることになります。

このため、市は責任を持ってモニタリングを行い、協定内容を適切に管理し、モニタリングを基にした運営改善のフィードバックを繰り返すことにより、継続的に公の施設のサービス水準を高めるサイクルを作り、住民サービスの向上を図ります。

3 指定管理業務実績表について

主な記載内容：施設概要、管理運営状況、職員数（2年分）、利用状況（2年分）、収支の増減理由、電力使用量の状況、収支状況（2年分）

4 業務総括評価票、総合評価票について

業務総括評価※「5業務総括評価の方法について」にて説明

総合評価票：モニタリングにおいて特質すべき5項目について取り上げ、指定管理者・施設所管課が今後の業務改善に向けた課題について明らかにするもの。

5 業務総括評価の方法について

業務総括評価は、指定管理者による施設の管理運営について、施設所管課及び指定管理者が個別項目を点検し、評価したものです。

施設所管課及び指定管理者が、個別項目（全37項目）を内容別に3つに分類した「個別項目評価」を下記の基準により点検し、「個別項目の総括」及び「総合評価」を決定しています。

<個別項目の内容別分類>

実施体制	指定管理者の体制に関する16項目 人員体制、個人情報保護、管理記録、緊急対応等
業務内容・水準	指定管理者の施設運営に関する17項目 利用者対応、広報活動、苦情等対応、利用状況等
収支等	指定管理者の経理に関する4項目 経理事務、予算執行、経費縮減、収支状況

①「個別項目評価」の基準（平成24年度から標準をBに変更する）

A（優 良） 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。

B（良 好） 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。

C（要改善） 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。

②「個別項目の総括評価」の基準

個別項目評価で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総括評価とする。

ただし、個数が同数であった場合はより高い評価を総括評価とする。

③「総合評価」の基準

個別項目の総括評価で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。

ただし、個数が同数であった場合はより高い評価を総合評価とする。

令和4年度 指定管理者制度導入施設一覧

区分		施設名	所管課	総合評価	年間利用者数
公募施設	1	たつの市道の駅しんぐう	観光振興課	B	58,665人
	2	たつの市道の駅みつ	観光観光課	B	287,014人
	3	たつの市国民宿舎志んぐ荘	商工振興課	B	39,493人
	4	たつの市新宮温水プール	スポーツ振興課	B	60,167人
非公募施設	5	たつの市福祉会館	高年福祉課	B	5,957人
	6	たつの市新宮ふれあい福祉会館	高年福祉課	B	24,492人
	7	たつの市御津やすらぎ福祉会館	高年福祉課	B	23,581人
	8	たつの市老人福祉センター	高年福祉課	B	3,359人
	9	たつの市中央児童館	児童福祉課	B	6,175人
	10	たつの市はつらつセンター入浴施設	健康課	B	63,070人
	11	たつの市揖西コミュニティセンター	社会教育課	B	13,846人
	12	たつの市揖保コミュニティセンター	社会教育課	B	4,618人
	13	たつの市誉田コミュニティセンター	社会教育課	B	3,665人
	14	たつの市神岡コミュニティセンター	社会教育課	B	6,214人
	15	たつの市西栗栖コミュニティセンター	社会教育課	B	2,735人
	16	たつの市東栗栖コミュニティセンター	社会教育課	B	5,910人
	17	たつの市香島コミュニティセンター	社会教育課	B	4,748人
	18	たつの市越部コミュニティセンター	社会教育課	B	859人
	19	たつの市半田コミュニティセンター	社会教育課	B	3,647人
	20	たつの市河内コミュニティセンター	社会教育課	B	3,622人
	21	たつの市室津センター	社会教育課	B	1,977人
	22	たつの市総合文化会館赤とんぼ文化ホール	社会教育課	B	75,061人
	23	たつの市総合文化会館アクアホール	社会教育課	B	31,573人
	24	たつの市青少年館	社会教育課	B	73,159人
	25	霞城館	社会教育課	B	5,065人
	26	矢野勘治記念館	社会教育課	B	5,065人
	27	たつの市本龍野駅観光交流施設	都市計画課	B	15,001人

年間利用者数合計

828,738人

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市道の駅しんぐう 施設担当課: 産業部観光振興課

評価項目		評価基準	評価
実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	A
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
【1 総括】		業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B

2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
【2 総括】		業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B

3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費削減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		委託商品(果物など)の商品展開強化。夏場からソフトクリーム機器導入し、新商品(あんこソフト)の販促(ポスター、のぼり)市企画の高齢者ギフト(べんり酢)が大きな反響。市民まつり、もみじまつりのイベント時に商品展開強化(果物、和菓子、地産品)。兵庫たびクーポン利用が12月以降は前年より大幅増加。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市道の駅みつ

施設担当課:

産業部観光振興課

評価項目		評価基準	評価
実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
【1 総括】		業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B

2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
【2 総括】		業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B

3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		上半期は、コロナの影響も受け、来客数は、伸び悩んだ。下半期は、牡蠣の育成不良の影響はあったものの、旅行支援クーポン事業に参画し、施設内レストランや直売所での利用枚数が多く、客単価増に繋がった。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: 国民宿舎志んぐ荘

施設担当課:

産業部商工振興課

評価項目	評価基準	評価
実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。 B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。 B
	外部委託	事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。 B
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。 B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。 B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。 B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。 B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。 B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。 B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。 B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。 B
制	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。 B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。 B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。 B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。 B
【1 総括】業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】		B

業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。 B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。 B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。 B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。 B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。 B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。 B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。 B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。 B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。 B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。 B
水 準	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。 B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。 B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。 B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。 C
水 準	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。 B
	【2 総括】業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B

収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。 B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。 C
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。 B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。 C
【3 総括】経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】		B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価 B
5 特記事項 (成果、課題等)		前年度から引続き、施設・設備の経年劣化への対応、安全で快適な利用環境の整備を目的として、施設・設備の修繕を行った。緊急対応が必要な修繕事業はあったが、年度内の計画した設計・工事については着手完了できた。次年度以降も施設の健全化による集客力向上につなげる。 【利用状況】【予算執行】【収支状況】コロナ禍の影響があった上四半期以降を除き、通期では当初予算値対比を上回る結果となっているが、原価(特に、水光熱費、消耗品、食材)高騰の
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市新宮温水プール 施設担当課: 教育事業部スポーツ振興課

評価項目		評価基準	評価
実 施 体 制	1 人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
2 業 務 内 容 ・ 水 準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	A
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	環境配慮	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	広報活動	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
	利用状況	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
		利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B
3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	C
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		【事業運営】コロナによる集ごもりや利用敬遠による利用者が減っていたので、新たな教室(日曜教室、浮き輪持ち込みなど)の開催、体験キャンペーンなどを行い、利用者・会員増を図った。 【利用状況】【予算状況】【収支状況】利用状況は前年度を大きく上回りコロナ前の状況まで回復している。予算状況は歳入歳出ともに当初予算額を上回る結果となっている。燃料高騰による電気代の高騰が収支を圧迫している。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市福祉会館

施設担当課:

福祉部高年福祉課

評価項目		評価基準	評価
実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	A
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A
	外部委託	事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	A
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	A
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	A
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	A
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
【1 総括】		業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	A

業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
【2 総括】		業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B

収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理ができています。 【人員体制】【緊急対応】【施設管理】元消防隊員の配属、緊急時のフロー図を職員全員が確認できるよう事務所に貼付するなど、危機管理体制が整っているためA評価とした。 【管理記録】【連絡調整】【利用者対応】【維持管理】【苦情等対応】アンケート結果より利用者への丁寧な対応がみられ、始業前の館内外の清掃を職員全員で行うなど、利用者が快適に利用できるように配慮がされているため、A評価とした。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市新宮ふれあい福祉会館 施設担当課： 福祉部高年福祉課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	A
業務内容・水準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理ができています。 【緊急対応】【施設管理】【利用者対応】【維持管理】 入浴時の事故(心臓発作等)を防ぐため、血圧測定後の入浴を呼び掛けるなどの事故防止に取り組み、また、経年劣化による設備等の修繕を予算の範囲内で計画的に実施していることからA評価とした。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市御津やすらぎ福祉会館 施設担当課: 福祉部高年福祉課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	A
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
【1 総括】		業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B

2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B	
【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】		B

収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理ができています。 【緊急対応】【事業運営】 緊急時等に対応するための休日の連絡体制の確保がされており、子育て世代から高齢者まで幅広い年齢層を対象にしたボランティアグループに活動の場を提供し、積極的にボランティア活動推進	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市老人福祉センター

施設担当課:

福祉部高年福祉課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
【1 総括】		業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B

2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	A
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】 業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B	

収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理ができている。 【連絡調整】【利用者対応】【事業運営】【維持管理】【利用状況】 団体の要望等に対する市との連絡調整、利用者の要望に対する備品の調達、優先順位を考えた計画的な備品の修繕、相談等に対する丁寧な対応を行っていることからA評価とした。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名:

たつの市中央児童館

施設担当課:

福祉部児童福祉課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
【1 総括】		業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B

業務内容・水準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	A
【2 総括】		業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B

収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		市や関係団体と適切な連絡調整を行い、良好な施設運営を継続している。また、新型コロナウイルス感染症対策として、施設等の消毒・換気等の対策を適切に行った。 【連絡調整】必要に応じて連絡や報告をしているためA評価とした。 【利用者対応】開設時間に合わせた準備をし、利用者に優しく声をかけ丁寧な応対をするとともに、備品等を適切に提供しているためA評価とした。 【事業運営】【利用者アンケート】利用者の意見を聴きながら、季節に応じた装飾や行事を行い、利用者が楽しめる環境を整えたためA評価とした。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名：たつの市はつらつセンター入浴施設 施設担当課：

健康部健康課

評価項目		評価基準	評価
実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	A
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	A
2 業 務 内 容 ・ 水 準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
3 収 支 等	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
		収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		【緊急対応】新型コロナウイルス感染症防止対策及び心疾患・脳血管障害等による入浴中の事故防止対策について、迅速に対応し安全対策に努めたことからA評価とした。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市揖西コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
1 実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		B	
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B	
2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
利用状況	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B	
	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B	
【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B	
3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B	
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市揖保コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
業務内容・水準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	維持管理	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市誉田コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
業務内容・水準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	維持管理	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市神岡コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
業務内容・水準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
収支等	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
3 収支等	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
4 総合評価	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
	4 総合評価	「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
	5 特記事項 (成果、課題等)	特に問題なく施設管理を行っている。	
	※ 評価区分	①評価基準 ↓ A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。 ②【総括】 ↓ 評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。 ③総合評価 各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名：たつの市西栗栖コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
業務内容・水準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
収支等	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	C
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名：たつの市東栗栖コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
業務内容・水準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
			B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市香島コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
業務内容・水準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	維持管理	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	C
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市越部コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		B	
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B	
業務内容・水準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
利用状況	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B	
	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B	
【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B	
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	経費予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B	
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市半田コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
1 実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		B	
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B	
2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
利用状況	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B	
	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B	
【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B	
3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B	
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名： たつの市河内コミュニティセンター 施設担当課： 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
1 実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		B	
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B	
2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
利用状況	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B	
	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	C	
【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B	
3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B	
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市室津センター 施設担当課: 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
1 実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		B	
財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	
【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】		B
2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
利用状況	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B	
	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B	
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B	
【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】		B
3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】		B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市総合文化会館赤とんぼ文化ホール 施設担当課: 教育事業部社会教育課

評価項目	評価基準	評価
1 実 施 体 制	人員体制 事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
	必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外部委託 事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
	外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守 法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開 協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録 業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整 協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
	市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
制	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況 団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B

2 業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理 協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応 利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
	利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
	事業運営 事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理 仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
	備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮 省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動 事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況 利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B

3 収 支 等	経理事務 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行 収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減 経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況 収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B

4 総合評価	「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)	特に問題なく施設管理を行っている。 施設設備の経年劣化により、今後設備改修を計画的に行っていく必要がある。 新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛が緩和され、自主事業や貸館利用の人数制限が解除されたことで利用者数が増加した。(令和3年度:979件 47,890人 令和4年度:1,268件 75,061人)	
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓ A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓ 評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価 各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市総合文化会館アクアホール 施設担当課: 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
	外部委託	事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
業務内容・水準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
			B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。 施設設備の経年劣化により、今後設備改修を計画的に行っていく必要がある。 新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛が緩和され、自主事業や貸館利用の人数制限が解除されたことで利用者数が増加した。(令和3年度:1,129件 20,715人 令和4年度:1,296件 31,573人)	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市青少年館

施設担当課:

教育事業部社会教育課

評価項目	評価基準	評価
実 施 体 制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。
	外部委託	事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。
制	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。
【1 総括】業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】		B

業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。
		協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。
水 準	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。
利用 者 ア ン ケ ー ト	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。
	【2 総括】業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B

収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。
【3 総括】経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】		B

4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価
5 特記事項 (成果、課題等)		B 特に問題なく施設管理を行っている。 施設設備の経年劣化により、今後設備改修を計画的に行っていく必要がある。 新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛が緩和され、自主事業や貸館利用の人数制限が解除されたことで利用者数が増加した。(令和3年度:2,240件 45,413人 令和4年度:2,705件 73,159人)
※ 評 価 区 分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: 霞城館 施設担当課: 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
業務内容・水準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価 【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
		利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
	利用者対応	利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	環境配慮	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価 【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価 【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		特に問題なく施設管理を行っている。 新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛が緩和され、施設利用が増加した。(令和3年度:3,854人 令和4年度:5,065人)	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: 矢野勤治記念館 施設担当課: 教育事業部社会教育課

評価項目		評価基準	評価
実 施 体 制	1 人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B
業 務 内 容 ・ 水 準	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
	事業運営	言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
		事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
	維持管理	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	B
		仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
	環境配慮	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	広報活動	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B
	苦情等対応	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
収 支 等	利用状況	苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
		利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
		【2 総括】業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
5 特記事項 (成果、課題等)	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B
	4 総合評価	「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
	5 特記事項 (成果、課題等)	特に問題なく施設管理を行っている。 新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛が緩和され、施設利用が増加した。(令和3年度:3,854人 令和4年度:5,065人)	
	※ 評価区分	①評価基準 ↓ A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。 ②【総括】 ↓ 評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。 ③総合評価 各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	

令和4年度 業務総括評価票

業務総括評価票【第3号様式】

施設名: たつの市本龍野駅観光交流施設 施設担当課: 都市政策課都市計画課

評価項目		評価基準	評価
実施体制	人員体制	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置している。	B
		必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	B
		事業計画書に即し、計画的に研修等を実施している。	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させている。	B
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B
	個人情報保護	個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	B
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っている。	B
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B
業務内容・水準	財務状況	団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B
	【1 総括】	業務の実施体制に関する評価【標準16項目／本施設16項目】	B
	施設管理	協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守している。	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B
		利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	B
	利用者対応	利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	B
	事業運営	事業計画書に即し、受託業務を実施している。	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施している。	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、整備、衛生管理を適切に行っている。	B
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B
	環境配慮	協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	A
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B
	苦情等対応	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	B
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B
	利用状況	利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当である。	B
	【2 総括】	業務の内容・水準に関する評価【標準17項目／本施設17項目】	B
収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B
	経費縮減	経費が節減され、又はその節減に向けた努力を行っている。	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B
	【3 総括】	経費の収支等に関する評価【標準4項目／本施設4項目】	B
4 総合評価		「1 実施体制」「2 業務内容・水準」「3 収支等」【総括】による総合評価	B
5 特記事項 (成果、課題等)		【事業運営】新型コロナウイルス感染症の影響により、例年実施している七夕まつりなどのイベントは中止となったが、七夕の笹飾り、風鈴、イルミネーションの設置や子ども園児の絵画展、テント村等の事業の実施により、市民の交流促進や地域の活性化、観光PRの一助となっていることからA評価とした。	
※ 評価区分	①評価基準 ↓	A(優 良) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。 B(良 好) 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。 C(要改善) 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に改善事項がある。	
	②【総括】 ↓	評価基準で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを【総括】の評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を【総括】の評価とする。	
	③総合評価	各【総括】で評価したA、B、Cの個数で最も多いものを総合評価とする。 ただし個数が同数であった場合は、より高い評価を総合評価とする。	